



2024年5月13日

各 位

上場会社名 積水樹脂株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 馬場 浩志
(コード番号 4212 東証 プライム)
問合せ先 取締役 兼 常務執行役員 財務・IR担当 菊池 友幸
(TEL 06-6365-3204)

配当方針の変更(累進配当の導入)に関するお知らせ

当社は、2024年5月13日付の取締役会において、剰余金の配当等の決定に関する方針を下記のとおり変更し、累進配当※を導入することを決議いたしましたのでお知らせいたします。
※原則として減配せず、配当の維持もしくは増配を行う配当政策。

記

1. 変更内容(下線部が変更箇所)

(変更前)

剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は企業体質強化をはかりながら、株主の皆様への利益還元を充実させていくことを経営の最重要課題と考えております。安定的な配当の継続を利益還元の基本方針として、連結配当性向を35%以上に維持しつつ、過去の配当実績なども踏まえながら決定してまいります。また、自己株式の取得や消却につきましても、株主の皆様への有効な利益還元のひとつと考えており、事業環境や財務状況などを考慮しながら必要に応じて適切に実施してまいります。

内部留保金の使途につきましては、将来における株主の皆様への利益拡大のため、新たな成長につながる戦略投資などに活用してまいります。

(変更後)

剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、資本コストや株価を意識した経営を強化し、株主価値の最大化に努めています。その中で、株主の皆様への利益還元を経営の最重要施策のひとつと位置づけ、業績や将来の資金需要などを総合的に考慮しつつ、「積水樹脂グループビジョン2030」期間中(2030年3月期まで)は累進配当を基本方針として実施し、連結配当性向については40%以上の維持を目指しています。また、自己株式の取得や消却に関しても、株主の皆様への有効な利益還元と捉え、事業環境や財務状況などを考慮しながら必要に応じて適切に実施し、2027年3月期までは剰余金の配当と自己株式の取得を合わせた総還元性向については100%以上の維持を目指してまいります。

内部留保金の使途につきましては、成長投資などへ優先的に振り向けてまいります。

2. 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要施策のひとつと位置づけ、2010年3月期から2024年3月期までの15期連続で増配しております。この実績を継続していくことを明確にするために、累進配当を導入することといたしました。

以 上